

跡地活用策の検討にあたっての指標(作業部会に示した当初案)

No.	指標	内容	出所	評価する段階			
				①個々の用途機能選定	②組み合わせの検討	③活用案の絞り込み	④基本設計
1	公益性	県民だれもが利用できるものか	H21提言方向①	○			
2	集客性・交流性	人が集い交流する場となるか (土日だけでなく平日も、観光客だけでなく市民も集まるか)	H21提言方向②	○	○	○	
3	歴史性	この場所の持つ歴史性に配慮しているか	H21提言方向③	○	○		
4	象徴性	この町の核として象徴的なものか	H21提言方向④	○			
5	周辺との調和	周辺地域と景観的に調和するか	H21提言方向⑤				○
6	波及効果	県内への波及効果があるか	H21提言方向⑤	○	○		
7	留意事項①石垣	歴史ある石垣は残す方向で検討	H21提言留意事項		○		
8	留意事項②第三	第三別館は保存・活用も視野に入れて検討	H21提言留意事項		○		
9	留意事項③地形	7m以上の高低差、広い土地でないことを認識	H21提言留意事項		○		○
10	留意事項④公園	江戸町公園の機能確保を前提に、公園の一体的活用も検討可	H21提言留意事項		○		
11	関連計画への適合	関連計画に適合するか ○都市計画マスタープラン(H19.2 長崎市) 県庁敷地を含むエリアについて、「個性ある地区として良好な都市景観の形成を図る」と記載。 ○都市再生基本計画(H22.3 長崎市、長崎県) 県庁跡地と出島の間を通りを重要な回遊ルートと位置づけ	事務局案	○			
12	ニーズへの適合	ニーズ調査結果と適合するか 不足する主な機能：伝統芸能工芸館・資料館、観光総合情報センター、大型店店舗、アンテナショップ 求められる主な機能：歴史・文化に関する機能、観光拠点、公園、展望機能、駐車場、シンボルとなるもの	事務局案(ニーズ調査)	○			
13	既存機能との関係	既存の機能と重複しないか、棲み分けは可能か	事務局案/H24部会①	○			
14	経済性	整備・運営費は非現実的な額ではないか、費用対効果(来客数等)はどうか	事務局案/H24懇話会②		○	○	
15	運営体制	運営体制は実現可能で、充実したものか	H24部会①			○	
16	持続性	今後100年のオーダーでこの場所に相応しく、持続可能なものか	H24部会①	○	○		○
17	特有性	他県にはない長崎特有のものか	H24部会①	○	○		
18	国際性	長崎の国際性を踏まえたものか	H24部会①	○	○		